

# おおむた 市議会だより

第223号

令和4年度  
12月議会

令和5年(2023年)2月1日発行

インターネット議会中継配信  
過去の録画\*も視聴できます

大牟田市議会

検索

※過去5年度分

右のQRコードで  
スマートフォン・  
タブレットでも  
見れます



はたちの集い (令和5年1月8日)



## 【主な記事】

- ◎市民の皆さんの意見・要望を市長に提出し、回答を依頼しました/ぎかいの話題(2ページ)
- ◎高校生との意見交換会 「将来の目標(夢)を語る」/ぎかいの話題(3ページ)
- ◎オームタ☆イルミネーション2022が開催されました/おおむた自慢(12ページ)

## ぎかいの話題

# 市民の皆さんの意見・要望を市長に提出し、 回答を依頼しました

## 各校区の地域コミュニティ組織役員等との意見交換や、市内高校等の学生との意見交換を行いました。

大牟田市議会では、毎年、市民の皆さんからの御意見などをお聞きする議会報告会を行っています。今年度の議会報告会は、市内全地域を2か年かけて実施する中での2年目として、主に南部地域を中心として各地域との意見交換会を行いました。また、それと並行して、より広く意見を伺いたいという観点から、令和3年度に引き続き、市内の高校・高専・大学の学生との意見交換会も実施しました。

### 各校区の地域コミュニティ組織役員等との意見交換

#### ●主なテーマ

1. コロナ禍を乗り越えるための地域コミュニティづくり

#### ●開催状況

開催	対象校区(小学校)	会場	参加
8/3	大正、中友、明治	大牟田市役所	9名
8/5	みなと、天領、駛馬	三川地区公民館	11名
8/6	天の原、玉川、大牟田中央	中央地区公民館	8名

#### ●市長に要望し回答を求めているもの(要約)

#### 《コロナ禍を乗り越えるための地域コミュニティづくり》

- ・新型コロナウイルス感染拡大下における地域行事等の実施基準については、地域の責任でその基準をつくることは難しいことから、市において開催時の感染対策マニュアルを作成するなど、地域の実情を踏まえながら一定の判断基準を示すとともに、その周知に努めてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染拡大下における地域行事等への支援については、市として無料検査場の設置や無料検査キット配布を行うなど、感染リスク軽減策を推進してほしい。



### 市内の高校・高専・大学の学生との意見交換

#### ●主なテーマ

- 【高校】あなたがやりたい仕事は何か？  
あなたが住みたいまちは？
- 【高専、大学】専門性・技術力を生かしたまちづくり

#### ●開催状況

開催	対象校	会場	参加
10/17	高校(大牟田北、誠修、三池、明光)	大牟田市役所	18名
11/5	帝京大学	帝京大学	12名
11/8	有明高専	有明高専	5名
11/11	高校(ありあけ新世、大牟田、三池工業)	大牟田市役所	13名

#### ●市長に要望し回答を求めているもの(要約)

#### 《専門性・技術力を生かしたまちづくり》

市内の高等学校や高専、大学が持つ知識・経験・能力を生かす観点から、市・地域・学校・企業とが連携・交流し、市民の健康づくりやまちのにぎわいづくりを進めてほしい。



議会報告会(意見交換会)でいただいた意見・要望は、他にもたくさんありますが、詳細については市議会のホームページを御覧ください。





## 高校生との意見交換会 「将来の目標(夢)」を語る

市内の高校生との意見交換会におけるテーマ「あなたがやりたい仕事は何か?」「あなたが住みたいまちは?」の中で出た、高校生の将来に対する今の思いについて、一部ではありますが御紹介します。

紙面の都合上、全てを御紹介することはできませんが、様々な目標(夢)を語っていただきました。

### 10/17開催(大牟田北、誠修、三池、明光)

- ・人と関わる仕事に就きたい。(コンビニのバイトなどでお客様と話すのが楽しかった)
- ・美容師になりたい。(人を笑顔にしたい)
- ・小説家や旅人になりたい。(そのためにお金が必要なので給料がたくさんもらえる仕事に就きたい)
- ・歌手になりたいが、音楽を趣味として就職を考えている。
- ・警察官になりたい。
- ・英語を使って、海外で働きたい。
- ・外科医になりたい。(自分が手術を受けた経験から病気の人を助けたい)
- ・経済(保険の仕事)やまちづくりに関わる仕事に就きたい。
- ・人と関わる仕事に就きたい。(政治に関わる仕事もしてみたい)

### 11/11開催(ありあけ新世、大牟田、三池工業)

- ・公務員は、給料が安定しており、休日もしっかりとれる。その休日を利用し、大牟田をよくするような活動をしたい。
- ・情報電子科に所属しているので、プログラミングに特化した企業や電子部品を作る会社に入りたい。
- ・キャビンアテンダントを目指しており、国際的な大学に進学したい。
- ・ウエディングプランナーになりたい。
- ・就職する際、一番大切にしたいのは、「やりがいがある仕事」。
- ・市民のために仕事をしたいので、大牟田に就職したい。大牟田市の魅力を伝えたい。
- ・子供たちの成長・発達の大事な場面にかかわりたいので小学校教諭になりたい。

## 委員会の視察概要と他市からの視察受入実績

### 常任委員会視察概要

#### ○市民教育厚生委員会

##### 視察場所

兵庫県尼崎市、山口県山陽小野田市

##### 視察目的(テーマ)

- ①不登校等の児童生徒の支援対策
- ②コミュニティスクールの取組

#### ○都市環境経済委員会

##### 視察場所

長崎県長崎市

##### 視察目的(テーマ)

- ①ながさき若者会議
- ②住みよかプロジェクト

### 行政視察受入(10月～12月)

月	日	都道府県	団体名	視察項目
10	6	北海道	名寄市議会	まちなか活性化プラン事業
10	11	滋賀県	栗東市議会	令和2年7月豪雨災害の概要と復旧の取組 令和2年豪雨災害検証委員会の提言と今後の防災・減災 令和2年7月豪雨浸水マップの概要とハザードマップの関連
10	13	東京都	調布市議会	高齢者等の円滑な居住確保促進事業 (空き家の有効活用・支援体制)
10	17	熊本県	玉名市議会	諏訪公園・延命公園
10	18	長野県	上田市議会	公共交通政策
10	24	栃木県	鹿沼市議会	資源循環型まちづくりにおける燃えるごみの固形燃料化の取組
10	26	滋賀県	彦根市議会	事業所と行政の協働による認知症ケア コミュニティ推進事業
10	31	東京都	足立区議会	認知症ケアコミュニティ推進事業
11	1	岡山県	岡山市議会	よかもん商店街

## ぎかいの話題

### 本会議運営のあらまし

#### ■令和4年度大牟田市一般会計補正予算など可決

##### 12月議会

令和4年度12月議会は、12月5日に招集され、12月16日までの12日間の会期で運営しました。

12月議会で審議した議案等は、非課税世帯等臨時特別給付金の支給に係る専決処分の議案1件、予算議案7件、条例議案13件、指定管理者の指定に関する議案等9件、意見書案の発議6件の計36件でした。

一般会計補正予算の主な内容は、コロナ禍での感染拡大に備えた休日急患診療体制の強化、物価高騰の影響を受け

ている保育所や学童保育所等の負担軽減のための支援、令和4年7月及び8月の大雨で被災した農業用施設・公共土木施設の災害復旧工事等、小学校の特別教室への空調設備の設置に要する経費等となっています。

本会議では、市長の市政運営3年間の総括と目指す都市像、防災・減災の取組、不登校対策、シティプロモーションなどの諸課題に12人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

本会議最終日までに、意見書案の発議4件を除き承認、可決して本会議を閉会しました。

#### 議会日誌(10月～12月)

##### 【10月】

- 4日 広報広聴委員会広聴部会
- 12日 広報広聴委員会広報部会
- 25日 市民教育厚生委員会

##### 【11月】

- 4日 各派代表者会、議会運営委員会
- 8日 市民教育厚生委員会
- 18日 広報広聴委員会広聴部会
- 22日 広報広聴委員会広報部会
- 28日 各派代表者会、議会運営委員会、広報広聴委員会
- 29日 都市環境経済委員会
- 30日 各派代表者会、総務委員会

##### 【12月】

- 2日 市民教育厚生委員会
- 5日 本会議〔開会〕、広報広聴委員会広報部会
- 9日 各派代表者会、議会運営委員会  
本会議〔質疑質問〕
- 12日 本会議〔質疑質問〕
- 13日 本会議〔質疑質問〕、請願等調整委員会
- 14日 総務委員会、市民教育厚生委員会、都市環境経済委員会
- 16日 議会運営委員会  
本会議〔採決〕、広報広聴委員会広報部会

### 委員会メモ

#### 公共施設の包括管理業務の導入について

##### 【総務委員会】

11月30日の委員会で、公募型プロポーザル方式による審査により、公共施設包括管理業務の最優先交渉権者が選定された旨の説明を受けました。

これを受け、審査における採点基準や本業務導入後の効果検証等について質疑を交わしました。

12月から1月にかけて市内関係事業者への制度説明が行われ、令和5年4月より業務が開始されます。

#### 地域コミュニティの今後の在り方の調査研究について

##### 【市民教育厚生委員会】

12月2日の委員会で、今後の地域コミュニティ施策の方向性を導き出すために調査研究を実施する旨の説明を受けました。

30代から60代の市民を対象にアンケート調査、20代の若い世代にはインタビュー調査を行い、まちづくりについての意欲や考え方を把握する予定です。

#### 市の融資制度に係る中小企業者等の事業再生措置

##### 【都市環境経済委員会】

11月29日の委員会で、コロナ禍の長期化や物価上昇、借入金の元金返済開始など、資金繰りが困難となる中小企業者等の事業再生等において、関係団体が迅速に債権放棄に取り組む必要があることから、条例を制定する旨の説明を受けました。

今後は市の迅速な対応により、中小企業者等の円滑な事業再生及び再チャレンジ等の支援につなげます。

ぎかいの話題

議案等名	議員名	自民・未来クラブ										公明党議員団				民主・護憲クラブ				無所属			賛成数	審議結果			
		徳永春男	江上しほり	桑原誠	境公司	島野知洋	城後徳太郎	中原誠悟	光田茂(議長)	森遵	森竜子	山口雅夫	大野哲也	塩塚敏郎	平山伸二	三宅智加子	山田修司	松尾哲也	平嶋慶二	平山光子	古庄和秀	森田義孝			北岡あや	崎山恵子	山田貴正
発議第19号	健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化する政府方針を撤回し、健康保険証の存続を求める意見書案	×	×	×		×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	7	少数否決
発議第20号	マイナンバーカードの普及状況を地方交付税や各種交付金に反映させることについての意見書案	×	×	×		×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	7	少数否決
発議第21号	要介護者を切り捨てる介護保険改悪の中止を求める意見書案	×	×	×		×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	7	少数否決
発議第22号	物価高騰から暮らしと営業を守る抜本的な対策を求める意見書案	×	×	×		×	×	×	-	×	×	×	×	×	×	×		○	○	○	○	○	○	○	×	7	少数否決
発議第23号	带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書案	×	×	×		×	×	×	-	×	×	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	11	多数可決
発議第24号	知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書案	○	○	○		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○	○	○	○	16	多数可決
議案第39号	令和4年度大牟田市一般会計補正予算	○	○	○		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	×	×	○	19	多数可決
議案第56号	大牟田市総合体育館条例の制定について	○	○	○		○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×	×	○	19	多数可決	

\* 議案第 39 号、同第 56 号及び発議第 19 号～ 22 号については、境公司議員及び山田修司議員は病欠欠席。

■大牟田市議会では、採決に起立採決を採用しています。起立採決は、議長が議案等に賛成の意思のある議員に起立を求めます。一覧表については、起立した議員を○と表記し、それ以外の議員を×と表記しています。また、空白は欠席または表決の棄権を表します。なお、議長は採決に加わるできません。

下記議案等については全員賛成で承認、可決。

(議案第 38 号、同第 40 号～ 55 号及び同第 57 号～ 67 号については、境公司議員及び山田修司議員は病欠欠席。)

議案第 38 号	専決処分について (令和 4 年度大牟田市一般会計補正予算)
議案第 40 号	令和 4 年度大牟田市国民健康保険特別会計補正予算
議案第 41 号	令和 4 年度大牟田市介護保険特別会計補正予算
議案第 42 号	令和 4 年度大牟田市後期高齢者医療特別会計補正予算
議案第 43 号	令和 4 年度大牟田市水道事業会計補正予算
議案第 44 号	令和 4 年度大牟田市公共下水道事業会計補正予算
議案第 45 号	大牟田市議会議員及び大牟田市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 46 号	大牟田市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 47 号	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
議案第 48 号	大牟田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 49 号	大牟田市会計年度任用短時間勤務職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 50 号	大牟田市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 51 号	大牟田市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 52 号	大牟田市工場立地法地域準則条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 53 号	大牟田市中小企業融資制度に係る中小企業者等の事業の再生のための措置に関する条例の制定について
議案第 54 号	大牟田市都市計画法に基づく開発許可における公園等の設置基準の緩和に関する条例の制定について
議案第 55 号	大牟田市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 57 号	大牟田市企業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 58 号	指定管理者の指定について (三池学童保育所)
議案第 59 号	指定管理者の指定について (高取学童保育所)
議案第 60 号	指定管理者の指定について (中友学童保育所)
議案第 61 号	指定管理者の指定について (みなと学童保育所)
議案第 62 号	指定管理者の指定について (白川学童保育所)
議案第 63 号	指定管理者の指定について (銀水学童保育所)
議案第 64 号	指定管理者の指定について (吉野学童保育所)
議案第 65 号	指定管理者の指定について (大正学童保育所)
議案第 66 号	市道路線の認定について
議案第 67 号	令和 4 年度大牟田市一般会計補正予算

インフォメーション

■次の定例会は2・3月です

詳細については、議会事務局(41-2800)までお問い合わせください。また、ホームページでもお知らせします。

■傍聴のお知らせ

本会議の傍聴ができます。傍聴席へは、市役所本庁舎中庭入口(1階)または市民生活課(2階)奥の階段からお上がりください。

インターネットでも、生中継、過去の録画(過去5年度分)を視聴できます。

■会議録の閲覧

本紙掲載の代表質問と一般質問は、質問議員自らが要約したものです。詳しくは市立図書館、情報公開センターで2月下旬から閲覧できる会議録をご覧ください。

ホームページでも2月下旬から閲覧・検索できます。



## 代表質問

## 有明地域の中核都市としての力強い歩みを



動画視聴



自民・未来クラブ  
森 遵 議員

### 次期総合計画の ビジョンは

**問** 来年度は、次期総合計画を策定する年だが、どのようなビジョンを打ち出していると考えているか。

**答** 若者が安心して働ける雇用の場を増やし、子育てや教育環境を充実させ、人材と地場企業の成長による好循環を生み出し、安心・安全で魅力あるまちづくりを市民等と共有できる計画策定を進めたい。

**再発言** 個々の政策については賛成だが、長年の財政難により、最近は大牟田の特徴や土地柄を活かした大きなビジョンが打ち出せていない。有明地域の中核都市としての位置づけを明確にしたビジョンを次期計画では策定されたい。

### 排水対策基本計画の実施は、 費用よりも効果最優先で

**問** 排水対策基本計画（原案）の目標設定について伺う。

**答** 令和2年7月豪雨のような大規模な災害から、市民の生命・財産を守る災害に強いまちを目指す。そのため、今後20年間で床上浸水被害を少

なくとも半分以下に抑えることを目指す。

**問** 残る半分の浸水への対応はどう考えているのか。

**答** 20年の計画期間完了前に次の計画を策定し、重点的な対策を行う。

**再発言** 今後、実際の大雨時の被害状況に合わせ、20年の間でも、計画を追加されたい。

**問** また、計画の実施にあたり、優先順位はどう決めるか。

**答** 実施中の事業はさらに加速化させ、新規や未着手事業は、経済性、効果性、実現性を総合的に評価し、早く実現でき、大きな効果が上がる事業から実施していく。

**再発言** 費用よりも、効果を優先してほしい。

**問** 本年7月の浸水地域は、特に優先するべきではないか。

**答** いろいろな要因がクリアできれば、効果の高いところは当然実施していく。



弱点箇所の抽出(計画案より)

**問** 大牟田川には、以前より県の整備計画があるが、抜本的な対策となると、諏訪川、堂面川、隈川でも整備計画が必要ではないか。

**答** 必要な整備は、現在行わ

れているが、近年の降雨特性に対応した計画が必要と考えており、県と協議したい。

**問** 計画実施のための予算の見通しと財源についての考え方はどうか。

**答** 短期対策として5年で約110億円、中期対策として15年で220億円を見込んでおり、国の補助金等の有利な財源を最大限活用したい。なお、市の実質負担は、企業局が行うポンプ場等の整備や緊急災害防止事業債を活用できる事業では3割、一般会計の河川整備では5割弱となっている。

**問** 市民への説明はどのように行うか。

**答** 校区まちづくり協議会などとも相談し、各地域において丁寧な説明を行いたい。

### AI・IT産業の振興は これからが本番

**問** イノベーション創出事業の滑り出しは上々だが、今後どのように発展させていくか。

**答** IT関連企業の誘致、産学官や金融機関で構成するイノベーション推進協議会の設置による新ビジネスの創出やデジタル人材の育成、地域課題解決に取り組む。また、本市のものづくり企業へ研究開発機能の創出も働きかけたい。

**再発言** 本事業は、今後伸びていく新しい雇用の受け皿としてのAI・IT産業起こしの始まりであり、企業だけでなく大学なども含め、しっかりとしたビジョンと誘致戦略を立ててほしい。

## 未来を担う子ども達をはぐくむまちづくり



公明党議員団  
三宅 智加子 議員

### 目指す都市像実現のための 新年度予算編成方針

**問** 令和 5 年度予算編成方針について聞きたい。

**答** 災害に強いまちづくり、新型コロナウイルス感染症対策及び地域経済の活性化を引き続き重点事項とし、市長公約である三つのまちづくりに取り組み、第 6 次総合計画の実現に向け各施策を推進する。

また、国の重点投資分野である D X 推進やゼロカーボンの実現に向けた取組を進める。

予算編成に当たっては、事業の選択と集中を図るとともに、国や県の財政支援も最大限活用しながら取り組む。

### 少子化と人口減少の克服

**問** 公明党は、11月8日に子ども政策を政治の柱に据えた社会の実現と、少子化・人口減少を克服するための具体策を示した子育て応援トータルプランを発表した。

コロナ禍で少子化と人口減少が一層進み、2021年の出生数は過去最少を記録し、想定より7年早く少子化が進んで

いる。子どもを中心とした政策の必要性について見解を聞きたい。

**答** 本市が重点的に取り組むまちづくりの柱として、子育て世代に

魅力的なまちづくりを掲げている。国が、こども家庭庁の設置やこども基本法の施行を予定する中、本市は現在取り組んでいる施策の充実・強化を図ることで子育て支援をさらに進め、子育て世代に魅力的なまちづくりを実現する。



赤ちゃん広場(大牟田市保健センター(らふる))

**問** 出産・子育て応援交付金の実施に伴う補正予算が追加提案された。その取組内容について聞きたい。

**答** 妊娠届出時より、妊婦や低年齢期の子育て家庭に寄り添う伴走型相談支援と、妊婦等に対する経済的支援を一体とした出産・子育て応援交付金が国により創設された。安心して出産・子育てができる環境整備を図るため、本市も速やかな経済的支援を行う。

**再発言** 今回、現金給付での支援をされるが、確実に子ども達の支援につながるクーポン券での対応を検討されたい。

### 防災・減災のまちづくり

**問** 排水対策基本計画策定に当たり、市民の意見がどう生かされたのか聞きたい。

**答** コンピューター上でのシミュレーションに加えて、現地踏査による浸水状況確認時の市民からの様々な意見によって、浸水状況や弱点要因を正確に整理できた。

**再発言** 20年という長い計画であるため、丁寧な周知を行われたい。また、特に被害が大きい地域に対しても、丁寧な対応を実施されたい。

### 未来を担う子ども達をはぐくむまちづくり (不登校対策)

**問** 2017年に施行された教育機会確保法では、不登校の児童生徒の休養の必要性を認め、学校以外での学習を国や自治体が支援すると明記している。

多様な学びの場の確保や不登校特例校についての見解を聞きたい。

**答** 多様な学びの場として、適応指導教室である昭和教室や民間のカウンセリングルーム及びフリースクールがある。

また、橘中学校では、学生ボランティアによる対面の学習支援や相談を行っている。

**再発言** 学校再編が進む中で使用されなくなる学校の活用も考えられる。大牟田市で育つ子ども達の多様な学びを支援するため、不登校特例校など、新たな学びの場の設置を検討することを強く要望する。



## 代表質問

## 次代を拓く子どもたちへ ～つなぎたい未来と支援の充実～



動画視聴

民主・護憲クラブ  
平山 光子 議員

**問** 教育機会確保法の理解として、児童生徒の自立を目指し、支援の在り方を拡張していく必要が示されている。教育委員会の取組と

今後の計画は。

**答** スクールソーシャルワーカーの増員、適応指導教室や教育相談室の充実、相談時間の拡充、巡回指導員の配置等を検討している。また、スクールカウンセラーの配置時間拡充を県に要望している。今後も魅力ある学校づくりとともに、長期的視点に立ち、様々なアプローチを進めたい。

**問** 幼児期の発達の遅れや障害等の発見、支援の遅れも不登校の一因ではないかと考えるが、教育委員会の見解は。

**答** 文科省国立教育研究所の資料にも、発達障害のある児童生徒は環境要因からも大きな影響を受け、不適切な対応が繰り返されると不登校のリスクが高まると示されている。

**再発言** 子どもは、未来の大切な担い手。教育委員会には不登校児童生徒の居場所づくりや様々な連携によるさらなる支援の充実を要望する。



幼児期のことばや視力、発達障害などの早期発見・支援の充実につながる体制整備を

**問** 近隣市には設置され、ニーズも増えている幼児ことばの教室が本市には設置されていないが、必要ではないか。

**答** ことばと心の相談を実施し、療育が必要となった場合は、専門機関に紹介して、適切な療育が継続できるよう支援している。

**問** 弱視や斜視等については、3歳児健診で見過ごされると就学時健診では手遅れになる場合もある。機器が導入された柳川市では要精密検査につながる事例が前年の5倍20件に増えたが、本市の現状は。

**答** 令和2年度が10件、令和3年度が11件となっている。

**再発言** 効果ははっきりしている。早急に支援の充実を。

**問** 来年3月にはこども家庭庁が発足し、母子保健と障害児福祉の縦割りではなく横展開を求め、自治体にこども家庭センターをつくることを求めているが、本市の対応は。

**答** 作成される国のガイドラインを踏まえ、体制の整備を検討していく。

教職員不足が深刻  
教職員の働き方改革は急務

**問** まだまだ多忙な教職員の働き方改革の進捗等は。

**答** 学校の意見を聞き、子どもと向き合う時間の確保に向け、教育課程や行事等の整理・効率化の協議や部活動の地域移行等を検討している。

深刻な不登校の現状、  
教育委員会の向き合い方に  
感じる本気度

**問** 世界規模で苛烈になる自然災害や長引くコロナ禍など、難しい課題に直面する中、様々な影響を受け成長する子どもや若者に、どんな未来をつなぎたいと思われるのか、市長からのメッセージを。

**答** 先人の努力にも思いをはせ、今ある困難を乗り越え、新しい未来を切り開いてもらいたい。そして、私たち大人は、しっかり応援していくと様々な機会を捉え、伝えたい。

**再発言** 大人は皆、次の世代が安心して暮らせる平和な社会にと願うが、日本はそれに向かっているのだろうか。

戦争や貧困、飢餓をなくし、誰もが幸せに暮らせる社会に向かうよう、子どもたちにはしっかり学んで、優しく、たくましく、賢い主権者になってもらいたい。それを応援するのは大人の責任。市長には、さらなる子ども支援と教育の充実頑張してほしい。



一般質問



自民・未来クラブ  
江上 しほり 議員

孤独死防止対策として、  
エンディングノート(電子データ・紙媒体)の無料配布を

**問** 一人暮らしの高齢者が増加し、孤独死防止対策や空き家対策などの観点から、終活に使うエンディングノートを

電子データや紙媒体で無料配布している地方自治体が増えており、福岡市、筑紫野市、久留米市、八女市、大川市、柳川市などでも、無料配布が行われている。本市でも、エンディングノートの無料配布に取り組んではどうかと考えるが、市長の考えは。

**答** エンディングノートは、現在様々なものが市販されており、インターネットで公開されているものもある。

一人ひとりが必要となる内容は異なっているの、御自

身に合った内容のものを選んで使用する、そういうことによってより有効なエンディングノートになると考えている。

**再発言** 神奈川県大和市は、終活に取り組む市民に敬意を表し、これを支援するため、2021年6月に全国で初めて終活支援条例を制定している。

市民を誰一人、孤立死させない、取り残さないために、一人暮らしの高齢者をはじめ、全ての市民が安心して暮らせるまちの実現に向けた終活支援の取組をお願いする。



公明党議員団  
塩塚 敏郎 議員

本市が抱える人口減少と  
不登校問題への取組

**問** 令和2年度の高校等卒業者における就職者のうち、市内就職者が2割に満たない状況において、市内への就職促

進に向けた取組の状況は。

**答** 市内企業の紹介事業、企業誘致、イノベーション創出事業を進め、若い方に魅力的な雇用の場をつくっていく。

**問** 不登校児童・生徒の発生率増加に対する対応状況は。

**答** 支援チームとスクールソーシャルワーカー等が連携しながら組織的に対応している。また、児童生徒が安心して心が落ち着く場所をつくり、個別支援が可能となるよう機会の確保を図っている。

**再発言** 不登校特例校の設置

や尼崎市のハートフルフレンド事業※を参考とした支援事業を検討されたい。

新たなごみ処理施設建設に  
向けた取組状況

**問** 新たなごみ処理施設整備に向けた今後の計画は。

**答** 令和5年度末に整備事業者を選定し、令和10年度の供用開始を目指している。

**再発言** 建設には多額の費用がかかり、全市民に関わるため、市民の理解と協力を得ながら進められたい。

※ハートフルフレンド事業…ボランティアが、主に外出が困難な子供の家庭を訪問し、子供に寄り添った活動を行う。



民主・護憲クラブ  
古庄 和秀 議員

コロナ禍と災害復興と  
これからのまちづくり

**問** 生活困窮者への相談体制を充実させる必要があるが、市長の思いを伺いたい。

**答** 市民生活は厳しい状況に

ある。相談体制の一層の充実を図り、安心して元気に暮らせるまちづくりに取り組む。

**問** 市民の意見を伺うと豪雨災害後の心のケアの必要性を痛感するが、市の考えは。

**答** 被災者の心のケアは、大変重要であるため、市職員や社会福祉協議会の職員等を対象とし、心理療法を活用した被災者支援の取組についての研修会を実施する。

その後、どのような関わり方ができるかを地域支え合いセンターと検討していく。

障害がある人とない人が  
共に学び暮らす共生社会

**問** インクルーシブなまちづくりの視点を中心に置く条例を制定すれば、誰もが暮らしやすくなるが、市長の考えは。

**答** インクルーシブなまちづくりは必要。まずは理念を広げるために必要な取組や条例の役割など、市民や関係機関の皆様にも広く意見を伺いたい。

**再発言** 全国的にもまれな条例であるため、まずは検討の土台をつくってもらいたい。

## 一般質問



自民・未来クラブ  
山回 雅夫 議員

### 物価高騰に対する 市内の消費喚起策と 市民生活支援策

**問** 確実に地域内でお金が回るスーパープレミアム商品券、おおむたミライPayといった消費喚起策は有効だが、物

価高騰の影響で、購入者へプレミアム率分の20%が反映されていない。プレミアム率の拡充を検討すべきでは。

**答** プレミアム率を上げるのではなく、現在のように全体の発行額を増やすことで多くの個人消費を喚起し、地域経済の下支えを行っている。

**問** 子育て世代に対する支援は様々行われているが、今後物価高騰による生活の影響は継続すると想定されるため、引き続き、さらなる支援を行わなければならないのでは。

**答** 物価高騰の状況を勘案しながら、子育て世代への必要な支援を行っていききたい。

**問** 子育て世代への支援として小中学校及び特別支援学校の給食費に関して、一定期間無償化をすべきと考えるが、市長の見解は。

**答** 今年度は食材料費の増額分を市が負担することで、給食費の値上げを防いでいる。

また、経済的な理由で就学が困難な児童生徒の保護者に対しては、就学援助により給食費の負担を軽減している。



公明党議員団  
大野 哲也 議員

### デジタル推進委員※ 活用の検討を

**問** スマートフォン等の操作が得意な若い人々をデジタル推進委員制度の対象とし、制度の拡大を検討する必要があると考えるが、市の見解は。

あると考えるが、市の見解は。

**答** 本市内の高等教育機関である帝京大学や有明高専の御意見もお伺いしながら検討をしていきたい。

### 子育て支援の さらなる充実を

**問** 妊娠から出産・子育て期までの伴走型支援を行うには、専門職等の人員体制強化が必要と考えるが、市長の見解は。

**答** さらなる充実を図るために、どういう形で人員を配置し、どこに力を入れていくの

か、よく検証しながら体制の強化について検討をしていきたい。

### 健康寿命延伸の取組強化を

**問** 本市の健康寿命延伸に向けた取組の現状は。

**答** 地域保健活動、広報・啓発活動、イベントの実施及び特定健康診査の受診勧奨などに取り組んでいる。

今後も、関係機関や団体等と連携しながら、健康寿命延伸に向け、取組を推進したい。

※デジタル推進委員…デジタル大臣により委嘱され、デジタル機器・サービスに不慣れな方等に操作方法等を支援する者。



自民・未来クラブ  
徳永 春男 議員

### 不登校の予防に重点を 置いた対策

**問** 不登校予防対策として取り組んでいる具体策は。

**答** 学校が安心できる場所とするため、分かる授業づくり、

魅力ある学校づくりに取り組み、併せて、体と心を育み、生活習慣を整える上で食育も重要と考える。

**問** 不登校予防対策には、学校の環境整備の確保を図ることが求められると考えるが、教育長の見解は。

**答** 様々な要因で登校できない児童生徒に寄り添い、要因を取り除くとともに、魅力ある学校づくりなどに取り組む。

**問** 早寝早起き朝ご飯運動の取組状況は。

**答** 学校が主体性を持ち、食

の大事さ、基本的な生活習慣の大切さを含め、生徒・保護者の理解と協力を求めながら取組を進めていく。

**問** 情操教育として行っている校内花壇の手入れの状況は。

**答** 確認した際には、いずれの学校も手入れされていた。

**問** 私が12月に10校確認した際の見解と異なるが、実態は。

**答** 年間を通した手入れは行われていない。今後は計画的に手入れを行っていききたい。

**再発言** 情操教育の重要性を理解し、実施されたい。



一般質問



動画視聴

自民・未来クラブ  
中原 誠悟 議員

ワンヘルスについて

**問** 福岡県が推進するワンヘルスとは、どういったものか。

**答** 人と動物の健康と環境の健全性を一つと捉え、一体的

に守っていく理念である。

**問** 動物園などで動物福祉に関する取組などを行っている本市としては、ワンヘルス推進の宣言を行うべきでは。

**答** 県とも連携しながら、ワンヘルスの推進を図り、推進宣言なども含め検討していく。

投票率の向上

**問** 大型商業施設への期日前投票所設置の進捗状況は。

**答** 3割近くの方が期日前投票を利用していることから、

め、慎重に検討したい。

**問** 交付金が活用できずとも市が負担し、給食費の値上げは行うべきではない。教育的効果が大きい学校給食を無償にする自治体が増えている。本市も本気で決断すべきでは。

**答** 大きな財政負担を伴うことから非常に厳しいと考える。

**問** 義務教育であっても就学援助が必要なほど保護者負担が大きいことは認めるか。

**答** 教育費の負担が家計に与える影響は大きいと考える。

**再発言** 国を動かすためにも、

今後、有害鳥獣対策に特化した課を設置する可能性は。

**答** 限られた体制で市内全ての事案に対応するのは非常に難しい。庁内関係部署との連携強化など、体制について引き続き検討したい。

**問** イノシシ対策の新たな取組は。

**答** 民間企業と共同で超音波等を利用したイノシシの追い払い実験等を行っているが、有効な方策までには至っていない。引き続き関係機関との連携を図り、他地域の取組も参

設置の可能性について施設側と協議を行うとともに、他都市の状況や情報管理等の調査を実施し、検討を進める。

学校跡地の利活用

**問** 学校の閉校が決まる前から跡地の有効利用を検討するべきでは。

また、併せて学校跡地の利用の手順等も周知されたい。

**答** 今後は、学校再編の進捗と歩調を合わせて、方針を検討していきたい。

学校給食無償化の決断を。

燃やすごみを減らし、  
新ごみ処理施設の  
小規模化を

**問** プラスチック製容器包装の分別回収は、回数を増やし、自宅付近まで来るなどすれば、回収量が増えると考えるが。

**答** 排出場所、収集体制、経費等を含めて検討が必要。

**再発言** 分別回収と併せて燃えるごみの減量を進めれば、新ごみ処理施設はより小規模にできると考える。市民を巻き込みどう減量するか検討を。

考としながら、新たな対策について調査研究を行いたい。

若い世代に向けた  
情報発信について

**問** 議会報告会で市内の学生より、市からの情報が届いていないという意見があった。若者に情報を届けることが必要だと思うが、市の考えは。

**答** 市の公式SNSは若者世代のフォロワーが少ない状況。若者の興味を引くよう仕掛けをし、本市の魅力が若者に伝わるような取組を進めていく。



動画視聴

無所属  
崎山 恵子 議員

学校給食の無償化を

**問** 今年度は食材料費の値上げ分を市が負担している。来年度も続けてほしいがどうか。

**答** 交付金活用の可能性を含



動画視聴

無所属  
山田 貴正 議員

有害鳥獣対策について

**問** 最近では、農作物だけでなく一般住宅にも鳥獣被害が及んでいるが、担当課の現体制では職員の負担も大きい。

## おおむた自慢

# 大牟田のまちを彩る オームタ★イルミネーション2022

が開催されました

大牟田の冬の風物詩として人気の「オームタ★イルミネーション」が今年度も開催され、大牟田駅などを中心に、市内の観光スポットがイルミネーションで華やかに彩られました。

ここでは、その一部を御紹介いたします。



三川坑跡では、約5万個の発光ダイオード(LED)が使用され、エリア全体がきらびやかなイルミネーションで彩られました。動物たちが並ぶエリアでは、子供たちも大はしゃぎ♪



大牟田駅東側には、光の動物園が出現！キリンやパンダ、ウサギやリスなどのかわいい動物たちとその周りには、三池光竹の竹灯籠が並び、さらに雰囲気盛り上げていました。



諏訪公園メインエントランス側。赤いリボンと白いツリーが目を引く大きなイルミネーション。たくさんの親子連れが写真撮影に来ていました。



多目的広場側は、サンタさんや雪だるまなどが並び、また違ったロマンチックな演出↓



宮原坑の堅坑櫓は、世界で活躍する照明デザイナー松下美紀さん監修の元、地元企業・SD Lightingさんの協力により、美しく彩られました！開催期間中、数週間おきに演出パターンが変わり、色々な姿の堅坑櫓を見ることができました。↑写真は、クリスマスバージョンの赤色。クリスマスシーズンは、キャンドルの炎のようにゆらめく演出や、15分おきにランダムに変化する様々な色の演出を楽しむことができました。



三池港あいあい広場は、広場全体に光のツリーが並び、明かりに照らされたスプレーアートのオブジェも、より一層ロマンチックな雰囲気に。海側には、大切な人との写真撮影にピッタリの♡ハートマークのインスタ映えスポットも登場しました。



**編集後記** 今年統一地方選挙の年です。本市の議員定数も24名から23名になりました。さらに、本市の課題も山積しています。庁舎整備、ごみ処理施設などがあり、雇用、子育て政策も重要です。これらは新しく選ばれた議員に引き継がれます。(H)

■編集 広報広聴委員会広報部会  
【委員長】徳永春男 【副委員長】平嶋慶二  
【委員】境公司 塩塚敏郎 平山伸二 山田貴正  
■発行 大牟田市議会  
〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地  
TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880  
E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp  
■印刷 株式会社江崎印刷所